

四日市版コミュニティスクール報告書（平成30年度総括）

四日市市立八郷小学校

校長 加藤 誠治

1 コミュニティスクール（運営協議会）のねらい

八郷小学校は、四日市市教育委員会からコミュニティスクールの指定を受け、学校づくりビジョンの「めざす子どもの姿」に掲げている「かしこく、あたたかく、たくましい子」の育成に向けて、地域・家庭・学校が互いに連携を密にし、子どもたちの教育を協働して進めていく「地域に根ざし、地域とともに歩む学校」をめざしています。また、上記の取組を進めることで、地域の教育力を学校教育に生かすとともに、「八郷地区のまちづくり」「地域のみなさんの生きがづくり」にも貢献していきたいと考えています。

2 コミュニティスクール（運営協議会）の実践について

(1) 教育活動の実践事例

①学校運営協議会

年7回の学校運営協議会を開催し、「学校づくりビジョン」やその進捗状況について学校から報告を行い、「学校資料室の運営」や「通学路の安全（交通安全、防犯、防災）」「学校評価」などについて話し合いを進めてきました。年度末には、学校関係者評価を行い、今年度の成果と課題をまとめました。

また、全国的な課題になっている虐待やいじめの問題についてもテーマとして採り上げ、学校や子どもたちの様子についての意見交換も行いました。

②拡大委員会

年3回の委員会を開催し、第1回目には、学校からは各指導部長が「学校づくりビジョンの推進」について説明を行いました。また、第3回目にも各指導部長が出席し「学校づくりビジョンの推進」についての成果と課題を報告しました。

毎回、地域団体と学校支援活動についての情報交換を行い、地域と学校とが協働して、子どもたちを育てていくことを確認する場となっています。

③学校資料室運営委員会の取り組み

学校資料室運営委員会を組織し、学校資料室の整備を進めてきました。平成26年度、新設した農機具展示室や「昔の遊びの部屋」の充実を図っていただきました。また、毎月、七夕やお月見など季節に合わせた展示をしていただき、子どもたちが伝統的な行事を意識できるようにしていただいています。

学習資料室運営委員会も定期的実施され、子どもたちの学習の場であり、地域のみなさんの資料室の充実に向け活動していただいています。



④子どもを見守り、育てる地域活動

子どもを見守り、育てる地域活動として安全部会があります。母体となる福寿会（八郷地区老人会）の方々が高齢化に伴って会員が減少しつつありますが、「できる人が、できるときに、無理なく」をモットーに、保護者だけでなく、八郷地区の全戸に見守り隊を募っています。特に今年度は、パトロール用の黄色いタスキを用意し、各団体にも協力を呼びかけ、タスキが八郷全域の安全安心の連帯、絆のシンボルとなるように取組を進めています。

パトロールをしていただくことで、児童の交通安全はもとより犯罪の抑止にもなっています。また、子どもたちに優しく声をかけてくださり、子どもたちも元気に挨拶をするなど、子どもの育成の支援をしていただいています。

⑤ボランティアが活躍する教育活動

今年度もボランティアとしてたくさんの方々に協力をいただいて、学習支援、学校環境整備、読書活動、安全パトロールなど多彩で多様な支援をしていただきました。例年のように、福寿会（八郷地区老人会）の方が、1年生に昔の遊びを、3年生に昔のくらしを、6年生に戦争体験の話をしてくださいました。また、地域の方に米づくり、さつまいも作り、読み聞かせ、クラブ活動の指導など学校の教育活動に積極的に継続的に支援していただきました。今年度は、4年生の防災探検隊が、地域の方々のお世話になり、自分たちの地区の防災設備や危険箇所などについて調査する活動を行い、防災マップにまとめる取組も行いました。



(2) コミュニティスクール（運営協議会）の取組による効果

コミュニティスクールの取組を始めて今年度で13年目となり、学校と地域が協働してする取組は定着してきています。委員からは、地域の人材を発掘し、教育活動へ参画させていただくことで、地域全体の活性化にもつながるという声をいただいております。地域全体で学校を温かく見守ろうという思いが伝わってきます。

登下校時における見守り活動の際の指導の成果は、12月に実施した生活アンケート（3～6年児童対象）の中で、「ふだんからあいさつをしていますか」という設問に93%の児童が「そう思う」「どちらかというと思う」と肯定的な回答をしており、年々、肯定的な回答の割合が上がっています。子どもたちの中に、地域の一員であるという自覚がしっかりと育ってきている結果ではないでしょうか。

また、今年度もたくさんの地域の方々に、授業のゲストティーチャーとして支援していただいたり、環境整備や図書ボランティアとして教育活動に支援していただいたりしました。そして、その都度、学校ホームページや「学校だより」「学年だより」等でお知らせしてきました。その成果は、保護者アンケート「学校は地域の文化・自然・人材を学習に取り入れ様々な体験活動を通した授業に努めている」という設問に対して94%が肯定的な回答をしていることからもうかがえます。

児童アンケート「将来の目標や夢について考えたことがありますか」という設問に対して、92%の児童が肯定的な回答をしています。地域全体で子どもを育てようというコミュニティスクールの取組は、子どもたちの中にも浸透し、「人へのあこがれ」「地域への愛情」を育み、将来の目標や夢にもつながっていると思われれます。

このような取組により、児童アンケート「学校生活は楽しいですか」という設問では93%の児童が肯定的な回答をし、保護者アンケートにおいても「楽しく学校に通っている」で95%が肯定的な回答をしています。コミュニティスクールの取組が、学校と保護者・地域をつなぐ役割を果たしており、保護者・地域の皆さんが「学校の応援団」として協働して教育活動にあたっただけではない成果といえるのではないのでしょうか。

3 今後に向けて

本校が13年間積み上げてきたコミュニティスクールの取組の成果として、児童の安心安全の向上はもちろん、授業の支援においても地域の方々の協力体制が定着してきたことが挙げられます。それぞれの活動において、どのような支援が必要なのかを、学年だけでなく、学校全体で再度確認し合い、さらにより充実した教育活動をめざし、「地域とともに歩む学校づくり」をさらに進めていきたいと思っています。

平成30年度四日市版コミュニティスクール活動報告

四日市市立八郷小学校

委員長 鈴木 勝利

校長 加藤 誠治

月	協議会の開催	活 動 内 容
4	第1回安全部会世話人会 安全部会総会	<ul style="list-style-type: none"> ・総会及び年間の活動について ・趣旨及び活動内容について
5	第1回学校運営協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・学校運営協議会委員長, 副委員長選出 ・八郷小学校「学校づくりビジョン」について ・30年度の組織と活動について
6	第1回拡大委員会 第2回学校運営協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・30年度の組織と活動について ・八郷小学校「学校づくりビジョン」の説明と承認について ・児童の登下校時の安全確保について
7	第3回学校運営協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・1学期の教育活動の反省と懸案事項について ・防犯活動について
8		
9	第2回拡大委員会 第4回学校運営協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・学校教育活動についての報告及び意見交換 ・各部・団体の活動報告
10	安全部会世話人会	<ul style="list-style-type: none"> ・通学路安全整備について ・保護者, 地域社会, 学校がすべき防犯活動について
11		
12	第5回学校運営協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・2学期の教育活動の反省と3学期の地域連携の活動について ・学校評価委について ・地域とともにある学校づくり推進フォーラム (H30.12.10 東京会場・鈴木委員長参加)
1		
2	第3回拡大委員会 第6回学校運営協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・学校づくりビジョンの総括及び成果と課題について ・各団体から報告 ・学校関係者評価について
3	第7回学校運営協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・本年度の総括 ・次年度の方向性について